



並木中等story

令和2年10月26日号

人を受け入れるとは

今日は、教育相談の大家として知られる國分康孝先生の話から作成しました。

皆さんは“人への拒否が少ない人”と聞き、どのような人を思い浮かべますか？

國分先生は「人に親切にするだけの余力がある人、人の身になって聴く余力、人に何かをしてあげる余力がある人である。」と答えています。

さらに、受け入れるに当たっても、“言語のレベルと非言語のレベルの両方で受け入れられる”のが理想であると話しています。言葉では受け入れると言いながら、態度が伴



わない時があります。心身ともに“あなたを受け入れますよ”という状態であることが大切なんですね。先生は、これらができる人は“暖かい人間”で、“暖かい人間”の第1条件は“自分自身の人生がまず幸福であること”だと話しています。

心が安定しており、幸福な気持ちを持てる人が、他の人を受け入れられるということです。そのようになりたいですね。

祝 《令和2年度県南中学校新人大会》 卓球部団体3位 個人3位古賀祐樹さん

令和2年度県南地区中学校新人大会が開催され、卓球部が団体で3位に入賞。個人でも古賀祐樹さんが3位になり県大会出場を決めました。おめでとうございます。